

＜＜ 注意 ＞＞
本紙はラベルとして
使用できません。

植物成長調整剤 ヒットα10

農林水産省登録
第21087号

ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。 小児の手の届く所には置かない。
使用量に合わせて薬液を調整し、使いきる。空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる。

液 剤

シアナミド液剤

【成分】 シアナミド (PRTR-1種 137).....10.0%
(カルボジイミド)
安定剤等.....90.0%

【性状】 無色透明水溶性液体

5ℓ入

【使用目的と使用方法】

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	シアナミドを含む農業の総使用回数
ばれいしょ	茎葉枯凋	15~25倍	100ℓ/10a	茎葉黄変期	1回	茎葉散布	北海道	1回
ぶどう	休眠打破による新梢の萌芽促進及び発芽率の向上	10~20倍	150~200ℓ/10a	収穫後発芽前	2回以内	結果母枝への散布	全域	2回以内
			—			結果母枝への塗布		
おうとう	休眠打破による発芽促進	20倍	300~400ℓ/10a	休眠期	1回	立木全面散布	全域	1回
さくら (切り枝促成栽培)			—	休眠覚醒期 (促成開始前)		切り枝全面散布又は切り枝浸漬		
れんぎょう (切り枝促成栽培)						株全面散布		
ゆきやなぎ (切り枝促成栽培)						立木全面散布		
ピルナム	10倍	—	2回以内	立木全面散布	2回以内			

上記適用以外には使用しない。注意事項等、裏面もご覧ください。

最終有効年月 (西暦下2けた)

全農は登録商標

製造 電気化学工業株式会社
本社 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
製造場 電気化学工業株式会社
富山工場 富山県魚津市本新751

⚠ 効果・薬害等の注意

一般的注意事項

- 水で希釈する際には、攪拌を十分に行って使用すること。
- 他の肥料、薬剤との混用は、効果が低下する場合がありますので行わないこと。
- 本剤を散布機で使用する際には各種散布機種の散布基準に従って実施すること。
- 本剤の高濃度使用は薬害を生ずるので、所定の希釈濃度を厳守すること(さくら、ゆきやなぎ、ピルナム)。
- 促成開始後の使用は薬害を生ずるので、使用しないこと(さくら、れんぎょう、ゆきやなぎ)。
- 使用の際は、周辺の有用植物にかかると薬害を生じることがあるので、風向きに十分注意して直接かからないようにすること。
- 散布直後の降雨は効果を減らすので、天候を見極めてから散布すること。
- 畜に影響があるので、薬液にかからないように注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用濃度、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

ぶどうに使用する場合の注意事項

- ぶどうの葉面散布には使用しないこと。
- 本剤の所定量を枝全体に均一になるように散布または塗布すること。
- 使用の際のぶどうの生育状態について次のことに注意すること。
① ハウス栽培において催芽期以降の処理は、薬害のおそれがあるので使用しないこと。
② 登熟不良の圃では、芽が枯死する場合がありますので、15倍での使用は避けること。
- 処理時には次のことに注意すること。
① 収穫後発芽前に原則として1回処理すること。
ただし、作型および気象条件により、本剤の処理を2回行う場合には、薬害のおそれがあるので、必ず病害虫防除所等関係機関の指導を受けること。
② ぶどうでは処理後、ハウス内が高湿乾燥状態を経過すると薬害を生じる恐れがあるので、灌水などで湿度を保持すること。

おうとうに使用する場合の注意事項

- おうとうの葉面散布には使用しないこと。
- 本剤の所定量を枝全体に均一になるように散布すること。
- 処理時には次のことに注意すること。
① 使用後降雨があっても、再処理を行わないこと。再処理により芽が枯死する場合がある。
② 樹勢の弱い場合は、芽が枯死する原因となることがあるので使用しないこと。

ばれいしょに使用する場合の注意事項

- ばれいしょの茎葉黄変期に使用すること。

さくら・れんぎょうに使用する場合の注意事項

- 促成開始後の使用は薬害を生ずるので、使用しないこと。
- 全面散布するときは、切り枝に均一に散布すること。
- 浸漬するときは、切り枝全体を15分以内で処理すること。

ゆきやなぎに使用する場合の注意事項

- 促成開始後の使用は薬害を生ずるので、促成の前日までに薬剤処理を行うこと。

- 促成するときに枝の先端が乾燥しすぎないように注意すること。
- 枝に全面散布するときは、均一に散布すること。
- 切り枝に全面散布するときは、均一に散布すること。
また、切り枝を浸漬するときは、切り枝全体を15分以内で処理すること。

ピルナムに使用する場合の注意事項

- 2回処理する場合は、促成開始後1週間以内に行うこと。

⚠ 使用安全上の注意事項

- 誤飲に注意。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。使用中に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受ける。

- 散布液調製時には保護眼鏡を着用し、薬剤が眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受ける。

- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石鹸でよく洗い落とす。

- かぶれやすい人は散布作業はしない。施用した作物等に触れない。

- 夏期高温時は使用しない。散布時は保護クリームをつけ、防護マスク、不透過性手袋、不透過性防除衣などを着用する。作業後は直ちに身体を洗い、うがいをして、衣服を換える。作業時の衣服等は他と分けて洗濯する。

- 吸入したときは、新鮮な空気に当てる。
- ハウス内での散布後は十分に換気し入室する。

- 使用前の6時間、使用中、散布後24時間以内は飲酒しない。

- 妊娠または妊娠している可能性のある人は使用を控えること(安全性が確立していないため)。

- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する。

- 移送取扱いはていねいに行う。

保管

密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所(高温下では変質のおそれがある)。
腐食性があるので、別の容器に移して保管しない。

生産業者保証書	
登録番号	生第84306号
肥料の種類	液状窒素肥料
肥料の名称	石灰窒素抽出シアナミド液状肥料2号
保証成分量(%)	窒素全量 70
原料の種類	(窒素全量を含有する原料) シアナミド
正味重量	5キログラム
生産した年月	
生産業者の氏名又は名称及び住所	電気化学工業株式会社 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
生産した事業場の名称及び所在地	富山工場 富山県魚津市本新751
	D K T

白濁または少量の沈殿が出ても効果は変わりません。熱により変化し効果が低下するため、加温による溶解は行わないで下さい。
なお、詳しいことは普及指導センター・JAにご相談下さい。